



第174号

# まつの社協だより

令和6年10月発行

編集・発行  
社会福祉法人  
松野町社会福祉協議会

〒798-2101  
北宇和郡松野町大字松丸1661-13  
TEL (0895) 42-0794  
FAX (0895) 20-5311

10月1日から はじまります

## 赤い羽根共同募金運動



## 支える人も支える募金



意志あるお金、募金のチカラ。

スマホからも募金できます！



## 10月 ケアマネだより がんばらない介護について

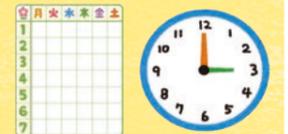
近年、働きながら家族や親せきの介護を行っている方（ビジネスケアラー）が多くなっています。仕事を続けながら介護を行う際の

「がんばらない介護生活」  
5原則を紹介します。



- ① 一人で介護を背負い込まない。  
(自分の時間を確保する)
- ② 積極的に介護サービスを利用する。  
(使える制度は活用する)
- ③ 現状を認識し、受け入れる。
- ④ 介護される側の気持ちを理解し尊重する。
- ⑤ できるだけ楽な介護のやり方を考える。

※愛媛県法人会連合会ホームページ「働く家族の介護力強化事業」電子書籍「介護への備え」ガイドブックVol.6より



◆ 愛媛県では仕事と介護を両立するために「介護離職ゼロ」を目指しています。

## いきいきシニア 受賞おめでとうございます！！

第64回愛媛県老人クラブ大会が開催され、2名の方と2クラブが表彰されました。

- ・老人クラブ活動功労者表彰  
鶴本 好福 さん (吉野)
- ・老人クラブ優良介護者表彰  
伊勢屋 文枝 さん (奥野川)
- ・会員増強クラブ表彰  
森の国クラブ松丸 (松丸)  
豊岡福寿会 (豊岡後)



# 「いざ」のための「ふだん」のつながり

地震や台風などの災害時の対応には、近隣市町の広域的な連携ができていことが安心感につながります。

そこで、今年度は宇和島市社会福祉協議会主催で、災害時にも役立つ地域づくりを推進することを目的とし、宇和島市、愛南町、鬼北町、松野町の地域住民と社協職員とで研修会が行われました。

平成30年度の西日本豪雨災害を振り返り、平時の取り組みが有事の信頼関係につながることや、多様な世代・団体とつながりを築くことの重要性について再認識しました。



## 福祉ボランティアグループ 活動紹介



### 通学路清掃

「できる時に できることを」が合言葉の福祉ボランティアグループの皆さん。自分たちの地域が「こうなったらいいよね～」の活動をされています。

今回は、「子どもらが学校行くのに危ない！」と、2学期が始まる前に、雑草がのびて通りづらくなっている歩道の清掃活動を行いました。

「暑かったけど、キレイになって気持ちいいね」と話され、地域も心も清々になる活動でした。

## ボランティア募集中

松野町社協では、ボランティア活動推進の取り組みをしています。子ども達への読み聞かせ、通学路の清掃活動や、地域の高齢者支援、世代間交流の活動など、自分の趣味や特技を活かして楽しみながら活動してみませんか。「おもしろそう」と思った方は、松野町社協までご連絡ください。 ☎ 42-0794

# 赤い羽根共同募金

行き先は  
松野町



### 募金の使いみち

赤い羽根共同募金は、時代ごとの社会の困りごとを民間の立場から解決するために活動を続けています。

今後ますます重要になってくるのは、住民同士が助けあい、子どもから高齢者まで一人ひとりが安心感と生きがいを持って暮らせる地域づくりの取り組みです。

共同募金への寄付金は、その取り組みに対して貴重な財源となっています。

今年も10月1日から全国一斉に募金運動が始まります。集まった募金の約7割は松野町の福祉のために、約3割は愛媛県内の広域的な活動や災害支援に使われています。

町のみんで集めた募金は自分の町を良くする活動に使われています。

## 令和5年度実施「松野の町を良くする」ための活動報告

### 地域活動への助成

多世代交流やみんなで集う場づくりへ助成しました。

地域での活動を通して、交流しながら地域のコトや人のことを知り、生活課題の解決にもつながる活動に使われています。



### ふれあい・いきいきサロン活動

近所の集会所等に集まって、住民のみなさんが自発的な活動を続けています。心と体の健康づくり、孤独・孤立予防、ご近所さん同士のつながりや支え合いを大切にした地域づくりを支援するため、町内のサロン活動の運営費を助成しています。



### その他にも…

ボランティア活動への助成、集会所等の遊具の安全点検、小学校入学記念品の学童傘を通して登下校時の安全支援や、中学卒業記念品の図書カードを通して学習の支援、介護予防のための備品の整備、防災講座に使用する教材の整備、支援を必要とする世帯の把握と見守り等、地域活動の財源として活用させていただきました。



10月から各地区の区長さん・組長さんを通じて募金や、職域募金、募金箱設置による募金も行ってまいります。

みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

